

事前評価調書

I 事業概要																				
事業名	治山事業（予防治山事業）																			
地区名	おぼらうえだいら 小原上平																			
事業箇所	とよたしおぼらちやうえだいら 豊田市小原町上平 地内																			
事業のあらまし	当該地溪流において、溪岸の侵食が進行し、山地災害の危険性が高い。このため、地元からの要望と荒廃状況を勘案して、谷止工を施工する。																			
事業目標	【達成（主要）目標】 荒廃溪流を整備し、山地災害の未然防止を図る。																			
事業費	事業費	内訳																		
	0.6億円	■工事費 0.6億円、□用補費、□その他																		
事業期間	採択予定年度	2025年度	着工予定年度	2026年度	完成予定年度	2026年度														
事業内容	谷止工2個を施工する。																			
II 評価																				
①事業の必要性	1) 必要性	当該地域では溪流の荒廃が進み、山地災害の発生が懸念されている。地元からは治山事業による荒廃溪流の整備が強く望まれている。 また、「費用便益分析マニュアル」に基づき算定したB/Cは34.3で1.0を超えている。																		
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																	
		【理由】 山地災害の未然防止を図る上で、当該地域における事業実施が必要であるため。																		
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2026</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">工種 区分</td> <td>工事期間</td> <td>←————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>谷止工</td> <td>←————→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table>						2026	合計	工種 区分	工事期間	←————→		谷止工	←————→		事業費（億円）		0.6	0.6
			2026	合計																
工種 区分	工事期間	←————→																		
	谷止工	←————→																		
事業費（億円）		0.6	0.6																	
2) 地元の合意形成	地元自治区長を通じて土地所有者から要望が出されており、地元への説明を経て地元の了解が得られている。																			
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。																		
		【理由】 事業計画に無理はなく、地元の了解を得ており、事業の実効性が期待できるため。																		

Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である。	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>治山施工地周辺の溪流の状況から事業効果を評価する。</p>	